

科 目 名	ベーシック化学	普通科・選択 3年次・2単位
目 標	化学基礎の発展的な内容を中心に学習を進め、多様な化学反応や基本的な概念や原理・原則について深く理解できるようになる。	
位 置	日常生活や社会との関連を図りながら、化学や化学現象について理解するとともに、科学的に探究するた	
づ け	めに必要な観察、実験などに関する基本的な技能や思考力を身に付けるようにすることが大切です。	

■使用する教材

- ・問題集
- ・プリント
- ・化学基礎の教科書 ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・酸化還元反応、物質の構成【4～5月】
- ・物質の構成粒子、化学結合【6～9月】
- ・物質と化学変化、酸と塩基【10～11月】
- ・問題演習【12月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

授業は基本的に問題集に沿って進めるので、1年次の授業ノートや教科書を確認しておくことで授業時の理解度は上がる。

問題演習は、演習後の解説確認も大切です。しっかりと確認する習慣を身につけましょう。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 化学の特徴について十分理解していると同時に、自分の言葉で説明することができる。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付け、その役割を理解している。	問題を見だし見通しをもって取り組むことができ、科学的に考察している。自身の考えをまとめ、周囲と共有し考えを深めることができる。	化学の特徴に関する事物・現象について主体的に関り、見通しをもったり振り返ったりするなど、しっかりと科学的に探究しようとしている
	B 化学の特徴について理解している。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付けている。	問題を見だし取り組むことができる。自身の考えをまとめ、周囲と共有することができる。	化学の特徴に関する事物・現象について、振り返り、科学的に探究しようとしている
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト、実験課題の提出内容	定期考査、小テスト、実験授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況

■自己評価について

授業評価と連動させた Google フォームで、実施します。

- ・生徒自身が3観点について、振り返る
- ・生徒自身の取り組み方について